川嶋　嘉一（かわしま　かいち）　議員
（令和みらい）

天明鋳物によるまちづくりの推進について

Q 天明鋳物生産用具及び製品の重要有形民俗文化財国指定後、本市が天明鋳物伝承保存会と共に取り組んでいることについて伺いたい。

A **教育部長**

天明鋳物伝承保存会とは、随時、連絡会議を開催し、情報の共有や意見交換を行いながら、貴重な資料の保存及び継承について協議を重ねています。現在は、天明鋳物の生産用具及び製品を保存、展示するための施設整備を検討しています。

また、資料の状態や種類に応じた適切な保存環境の確保、展示方法及び活用方策について、他自治体の事例を参考にするとともに、実際に収蔵施設を視察するなど調査研究を進めています。

今後も保存会との緊密な連携を図りながら、天明鋳物が持つ貴重な歴史的・文化的価値を守りつつ、次世代へ確実に継承できるよう、保存、活用に向けた取り組みを着実に推進していきます。

その他の質問
☆佐野市と文化団体との関わりについて

栗﨑　卓二（くりさき　たくじ）　議員
（創政クラブ）

佐野市立義務教育学校の検証について

Q 佐野市義務教育学校検証委員会について、今回の検証でどのような効果があると考え、今後の義務教育学校整備推進に向けどのように生かしていくのか、現時点の当局の考えを伺いたい。

A **教育部長**

今回の検証は単なる振り返りにとどまらず、今後の学校づくりを確かな根拠に基づいて進めるための重要な取り組みと位置づけています。

第1に、あそ野学園義務教育学校及び葛生義務教育学校の両校における学力等の変容や異学年交流の効果、学校運営上の課題や施設の利用状況などを把握し、課題の解決に繋げていきます。

第2に、教職員、保護者、地域の方々から率直な声を集め、運営上の課題を整理し、次の学校整備に改善策として反映させていきます。

第3に、検証結果を今後の整備計画や学校運営に具体的に生かし、検証の成果が実際の学校づくりに繋がるよう取り組んでいきます。施設の整備、教育の内容、教職員の体制、地域との連携など全ての面に反映させ、児童生徒にとって、より良い学びの場づくりに努めていきます。

その他の質問
☆佐野市立小中学校適正規模・適正配置基本計画について
☆不登校児童生徒支援について

立川　俊一（たちかわ　しゅんいち）　議員
（佐野市の明日をつくる会）

学校における医療的ケア児支援について

Q 現在の学校看護師の勤務時間の見直し、代替看護師や訪問看護ステーション等の活用も含め、医療的ケア児の在校時間帯に医療的ケアを途切れさせない体制を構築することの必要性について、本市の見解を伺いたい。

A **教育長**

医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律では、保護者が付き添わなくても、子供が適切な医療的ケアが受けられるよう、看護師の配置などの必要な措置を講じることが学校設置者の責務とされています。

本市では、さわやか健康指導員を配置し、医療的ケアが必要な時間帯に合わせて勤務時間を調整しながら、個々の児童生徒に対応しているところです。教育委員会としては、医療的ケア児がより安心して学校生活を送ることができるよう、今後も勤務時間の見直しや増員も含めて、関係部局と連携を図りながら支援体制の更なる充実に向けて取り組んでいきます。

その他の質問
☆病児対応型保育について
☆学校教育について